

## TFT とコソボ

Carl Johnson, PhD

Mustafe Shala, MD

Xhevdet Sejdiqaj, MD

Robert Odell, MD

Kadengjika Dabishevci, MD

### 要約

コソボでのトラウマは、思考場療法グローバル研究所 the Global Institute of Thought Field Therapy の研究員によって 2000 年に、5 回の個別の渡航期間中に TFT によって治療された。スウェーデン、イギリスおよびアメリカからの臨床家がコソボ入りし、4 人の内科医によって、深刻なトラウマを負った患者が治療される人里離れた、戦争に裂かれた村へと送られた。治療は、数で言うと全部で 249 個のトラウマを持った 105 人の患者になされ、そのうちの 103 人、247 の個別のトラウマの完全除去が報告された。平均 5 ヶ月のフォローアップのデータでは、再発例は全く見られなかった。

### 初めに

1999 年コソボの Yugoslavian 州では、大多数のアルバニア民族の多くがセルビア人軍隊の侵入により虐殺、拷問に苦しめられた。生き残った社会において広範囲にわたって心的外傷後ストレス障害(PTSD)が見られた。一部には、戦争後に住民に生き残ったことについて罪悪感を生じせしめるよう計画したような、特別な拷問方法も中にはあった。私たちは、TFT(Thought Field Therapy)として知られている現代の「パワーセラピー-power therapy」がこの精神破壊の過程に立ち向かい、コソボの人々のトラウマを緩和しうるのかどうかを調査した。TFT は、Roger Callahan, PhD(Callahan 1985)によって 1980 年に最初に発見された。それは、PTSD の治療に有効であることが示されている (Wylie, 1996; Carbonell and Figley, 1999; Edwards, 1999; Callahan and Callahan, 2000)。その非言語的な方法が、翻訳が障害となりうる国際的なプロジェクトにおける利点である(Callahan, 1998)。

## 方法

思考場療法グローバル研究所 the Global Institute of Thought Field Therapy の臨床家たちは、スウェーデン、イギリスおよびアメリカからコソボ入りした。このチームは既にコソボ入りしていた内科医らと合流した。内科医らは住民の間でよい評判を得ていたため、戦争中に完全に破壊された山村の患者に接触することが可能となっていた。Peja 出身の Mustafe Shala 博士および Xhevdet Sejdiqaj 博士は、コソボ解放軍 (Kosovo Liberation Army) と密接なつながりを持っていた。Shala 博士は戦時中、コソボ西部の極度に攻撃された部分に位置するコソボ解放軍のための医療チームのチーフとして勤めていたのだ。現在、首都の Pristina で米国オフィス (アメリカ大使館) のための医療チームのアソシエイト・チーフをしている Robert Odell と Kadengjika Dabishevci は、これらの村で生じた残虐行為の調査中にあった戦争犯罪法廷 (Hague War Crimes Tribunal) に参加していた。

2000 年に 2 月、5 月、6 月、7 月、10 月と 5 回の個別の渡航があり、各渡航期間は 14 日だった。

私たちは 105 人のトラウマ患者を治療した。すべての患者はコソボに居住するアルバニア民族だった。年齢は 4 歳 ~ 78 歳で、男女比はほぼ同数であった。100 人近い患者が内科医から委託された。その多数がトラウマを負っており、249 個の外傷が治療された。これらのトラウマは多様で、これらの人々が何に耐えてきたのかということ象徴していた。例えば . . . . . (中略) . . . . .

評価には、主観的な苦痛を選択した。情緒的な苦痛に対するアルバニアのタブーにより、苦痛の主観的単位尺度 (Wolpe, 1969) の使用は実用的ではなかった。したがって私たちは、心的外傷的な出来事による情緒的な苦痛を、決定的な用語 - その有無 - で測定した。さらに、「トラウマ」という単語の使用もタブーなので、私たちは「悪い瞬間」への反応を、その瞬間を考えるとある好ましくない感情かつ (または) 身体の不快として定義した。悪い瞬間を思い出したときに好ましくない感情および関連する身体の不快の両方がないというのが、治療成功の基準となった。通訳を通じ、患者は「ええ、今この瞬間には完全にそれはなくなりました...もし今この瞬間に感じていることが常にこうであったなら、完全に満足するでしょう」と語った

。

治療は TFT によって行われた。この治療には、身体のエネルギー経絡上のポイントへの正確な力学的刺激に加え、左右相称の視覚的な大脳皮質への刺激に続く (Callahan, 1985)、必要な順序である個人診断 (Callahan, 1998) を含んでいる。

## 結果と結論

105 人の患者のうちの 103 人、および 249 個のトラウマのうちの 247 に対し、治療は成功した。完全除去に関する自己報告に加え、彼らの自発的な表現は確かな手がかりを提供してくれた。人々は、驚きの表情を見せ、抱きしめ、寺院へと手のひらを置き、謝意をもって天を見上げていた。まさに炎上したスカッドミサイルが落ちてきた家の外の庭で、見上げたのだった。また、彼らが大きなエネルギーを感じることも典型的で、その後しばらく姿を消すと、桃やナッツでバケツをいっぱいにして戻ってきたりした。コソボ解放軍の退役軍人の 1 人は、戦争以来機能することが全くできなかったが、治療後には、もし必要であればいかなる場所でも私たちを護衛することを申し出てくれて、彼は私たちのコソボ解放軍への治療を援助してくれたようだ。

深刻なうつ状態にあるために、治療中に私たちが抱えていなければならなかった女性があった。結局、治療の最後には、草の上に座っていた医者のためにストールを捜しに小屋へと駆けたのだった。彼女の敷地の端にある、より大きな別の小屋の中で、彼女は夫と息子、そして父親を同じ大虐殺で失っていた。2 人の患者には役に立たなかった。これらの患者は 2 人とも単一のトラウマに苦しんでいた。

フォローアップのデータは、103 の成功ケースのうち 81 から得た。治療が異なる 5 か月に渡っていたため、フォローアップの長さは様々で、1 ~ 9 ヶ月であった。平均値および中央値はそれぞれ 5 か月である。全ての治療で成功が持続し、一つの再発もなかった(表 1 を参照)。

これらの結果は重要である。TFT は、コソボの人々のトラウマを取り除くのに明らかに有効だった。結果は、TFT の一層の適用および注目を実証している。

## 謝辞

私たちは、これらの人々に安堵をもたらした方法を発見した Roger Callahan に感謝する。私たちは自費で渡航し、苦痛を癒すために未知の土地へ降り立った以下の臨床家たちを賞賛する。

スウェーデン Marita Hagegard イギリス Jo Cooper and Barbara Mitchels アメリカ合衆国 Lloyd Fellows and Don Walker コソボ系ノルウェー人(Kosovar-Norwegians)である Agim Belagu と Perparim Hadri の、本計画の開始を実現した熱意と護衛に感謝する。

表1 TFT で扱われたケースの要約

治 療

	計	成功	失敗
患者数	105	103	2
トラウマ数	249	247	2

フォローアップ

平均値 5ヶ月

中央値 5ヶ月

患者数 81

接触した患者数の割合 78%

再発数 0